第８2回　「食」を支える会　勉強会開催のご案内

　　　　拝啓

この度、第８2回「食」を支える会の開催内容・日程が下記の通り決定いたしました。

今回は、歯科医師より「歯科から診た嚥下障害への対応「咀嚼とは」」についてお話させて頂きます。

「摂食・嚥下」とは食べ物を認知することから食道を通過し胃まで送り込まれることまでを示します。「摂食・嚥下障害」はその５期（先行期、準備期、口腔期、咽頭期、食道期）のいずれに障害が起きているかを見極めることが適切な対応には必須になります。

今回は摂食・嚥下障害の方において、準備期と口腔期の障害の原因を判断すること、また今後問題になりそうな方をピックアップしておくために何を確認しておけばいいか、などについてお話させて頂きます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

日時　Ｒ７年6月30日（月）　　１8時から　（約１時間程度）

　　　　　　　 場所　ＺＯＯＭを用いてのｗｅｂ開催

　　　　　　　　　　　　題名　「歯科から診た嚥下障害への対応「咀嚼とは」」

　　　　　　　　　　　　発表者　なかたに歯科クリニック訪問部

歯科医師　　三浦　康寛

＊ご参加を希望の方は、下記まで必ず所属とお名前を記載しメールを頂きますよう、よろしくお願い致します。人数確認のため、月日までご連絡頂ければ幸いです。

　ご連絡を頂いた方には6月20日までにＩＤとパスワードをメールさせて頂きます。

連絡先　三浦　康寛　　[yasuhiromiura0407@yahoo.co.jp](mailto:yasuhiromiura0407@yahoo.co.jp)

　　　　　 令和７年5月